

関係各位

啓明学院高等学校
校長 指宿 力

2025年度 啓明学院高等学校「学術研究発表会」のご案内

主の御名を賛美いたします。

平素より本校の教育活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本校では開校以来、独自の教育の柱として「読書科」を設置し、生徒たちの論理的思考力やリテラシー、そして豊かな感性を育んでもまいりました。その集大成として位置づけられるのが、高校3年間の学びを締めくくる「学術研究レポート」の作成です。

生徒たちは高校2年次に分析読書した文献を通じ、自ら問いを立て、文献調査などを重ね、一万字を超えるレポートを執筆いたします。この度、21講座ある中から選ばれた代表者による「学術研究発表会」を下記の通り開催いたします。

また、発表会終了後には、学外の皆様とともに生徒の学びを深め、本校の教育実践について意見交換を行う振り返りの時間を設けております。ご多忙の折とは存じますが、ぜひ足をお運びいただき、生徒たちの挑戦の軌跡をご覧いただけますと幸いです。

記

1. 日 時：2026年1月28日（水）

受付開始：13時00分～ 本校チャペルホールにて

研究発表会：(5限) 13時20分～14時05分 本校 チャペルにて

振り返り：(6限) 14時15分～15時00分 本校 パルモア・ライブラリーにて

2. 本校の学びの特徴

- 読書科：中学校から始まる本校独自の科目。単なる読書に留まらず、情報の収集・整理・発信の基礎を学び、「自ら考える力」の土台を築く。中学校1年生から図書館の使い方に始まり、パラグラフリーディング／ライティング、ブック・レポートの作成。2年次にはブック・レビューや校外学習レポートの作成を経て、3年次には一年間かけて作成する一万字以上の「リサーチ・レポート」の作成に挑戦する。
- 学術研究：高校1年次には『本を読む本』をテキストとし、「読書技術」を段階的に学び実践する。それらのスキルを応用し、2年次からはゼミ形式の授業に分かれ、自身の関心領域を専門的に掘り下げる。3年次にかけて、分析読書した文献からテーマを導き出し、論理的な整合性と客観的な根拠に基づき、既存の知識を再構築する「先行研究の研究」を行う。

3. お申し込みについて

準備の都合上、1月23日（金）までに、右のQRコードからフォームに回答いただかず、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

担当：(読書科) 青木 aoki@keimei.ed.jp

※メールの場合は、お名前・ご所属・役職・ご連絡先を明記願います。

※ご来校の際は、公共交通機関をご利用いただきますよう、お願ひいたします。

